企業・団体名（　ぶどう農家里吉　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	ブドウ園を訪れる来園者に対して、園主はもちろんのこと、専従者も差別しない取り組みを徹底している。今後雇用者を導入する必要がある時にも差別しない取り組みを徹底する					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ブドウ園を訪れる来園者に対して、園主はもちろんのこと、専従者もハラスメント禁止の取り組みを徹底している。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	農繁期における過度な長時間労働とならないよう、互いに声を掛け合い明日に伸ばせるものは伸ばしながら労働時間の管理体制への対応を行っている								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	今後、外国人労働者を導入する必要がある時にも差別、人権侵害のない取り組みを徹底する				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	農薬散布時には、散布する農薬に適合するマスク・カッパ等を着用する。 機械を操作する際は、安全確認を行うとともに、無理せず適切に使用している。 農機具は定期的に点検・整備をして使用している。 農業安全チェックシートを活用して健康管理に配慮し、農業安全に気を付けている。 事故後の生活の維持・継続に向けた保険に加入している。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	園主,専従者ともに地域のボランテイア活動に積極的に参加するとともに、各種イベントへの参加、趣味を生かした余暇の活用に努め、メンタルヘルスへの対応を行っている。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	園主は、聴覚障害者の来園を保障するため、手話奉仕員養成講習を受講し手話の技能向上に努めている。 専従者は、英語圏からの来園者に対応できる語学力を活用している。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	園主,専従者ともに甲州市の人間ドックを毎年受診し、健康管理に取り組んでいる。 専従者は、「甲州市健康ポイントこうしゅう」に参加して、健康管理に取り組んでいる。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	園主は、防災士の資格を生かして自然災害に対応するため、各種研修に参加している。 また、手話検定を毎年受検し、手話の技能を高め仲間を増やすため手話サークルに参加している。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	今後、雇用者を導入する必要がある時にも同一労働同一賃金の原則に沿って行う。								○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	使用後の農薬の空き容器・肥料袋は、農協の空き容器等の一斉回収時に適切に処理している。 塩ビの傘は汚れを洗浄し、複数年使用している。使用後のテーブナーテープやバインド線は畑に放棄せず、剪定時に取り外して廃品回収に出している。											○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	年間の動力光熱費を算定し、経年変化を把握してエネルギー利用の意識化・効率化を図っている。							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	不燃ごみの自家焼却処分は絶対行わないこと、生ごみはコンポストで堆肥化し圃場に還元することを順守している。 やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブの取り組みに参加している。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	農薬は農協の防除暦に従い適切に使用している。農薬は農薬専用のはかりや計量カップを使用し正確に計量している。 農薬散布の際には、事前に電話等で近隣住民へ連絡を行っている。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	農薬は、農協の防除暦に従い適切に使用している。 農薬散布時に飛散防止策をとっている。 病害虫果、腐敗果は適切に処理している。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	使用する水の水源の確認と、水源汚染が分かった場合には用途に見合った改善策を実施する。						○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	【非該当】やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブの取り組みに参加している。			○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	【非該当】やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブの取り組みに参加している。												○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	ぶどうの剪定枝等の焼却後の炭を掘りごたつに使うことで、電力消費量を削減する。 やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブの取り組みに参加している。							○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	適切な肥料・堆肥の利用、非合法材不使用の確認を行っている。												○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	剪定枝等を焼却した炭を圃場に還元して有効に活用している。塩ビの傘は汚れを洗浄し、複数年使用している。						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	出荷要項をよく理解し出荷を行っている。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	出荷伝票・出荷検査結果票は、分かりやすいところに保管している。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	登録品種について、権利や種苗の取り扱いを理解している。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	来園者の個人情報は、当該者との連絡以外に使用しないことを徹底している。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	【非該当】肥料・農薬等の成分、資材等には含まれていない。																○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	農業経営にかかわる購買品・ぶどうの市場販売等は農協に一任しており、具体的な対応については総会や広報等で確認している。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	発注者にぶどうが痛みがなく届くよう、発送時の荷造りを丁寧に行う。4パーミル・イニシアティブに取り組んでいる。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	より良い商品をより安価で提供できるよう、来園者やぶどうの発送依頼者からの感想を農業経営に生かす。 やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブに取り組んでいる。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブに取り組んでいる。						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブに取り組んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	除袋後及び収穫後の果実袋は、飛散しないように管理している。剪定枝を園地で焼却する場合は、周辺への配慮・安全性等の確認を行う。 やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブに取り組んでいる。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	園主は、聴覚障害者の来園を保障するため、手話奉仕員養成講習を受講し手話の技能向上に努めている。園主,専従者ともに地域のボランテイア活動に積極的に参加するとともに、各種イベントに参加し地域の活性化に取り組んでいる。				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	稲わら２００束を毎年米農家から購入し、ぶどうの木の防寒対策・乾燥対策に使用した後、圃場に還元している。剪定枝等を焼却後にできた炭を圃場に還元している。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	生産から販売を通して、法令順守についての情報交換を欠かさないようにしている。 やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブに取り組んでいる。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	ホームページの更新時、来園者への季節ごとの広報時に確認している。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	やまなしGAPの自己点検,やまなし4パーミル・イニシアティブの自己点検をとおして確認している。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	園主,専従者ともに自らの果たすべき役割・責任を自覚している。																○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	やまなしGAP,やまなし4パーミル・イニシアティブへの取り組みにより、確認している。																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	より良い商品をより安価で提供できるよう、来園者やぶどうの発送依頼者からの感想を農業経営に生かす。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	来園者やぶどうの発送依頼者からの感想を大事にして、ぶどうの生育管理や再発送に心がけている。																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	事故や災害後の生活の維持・継続に向けた保険に加入している。									○		○		○			○	

43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	後継者育成を検討している。								○	○							○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17